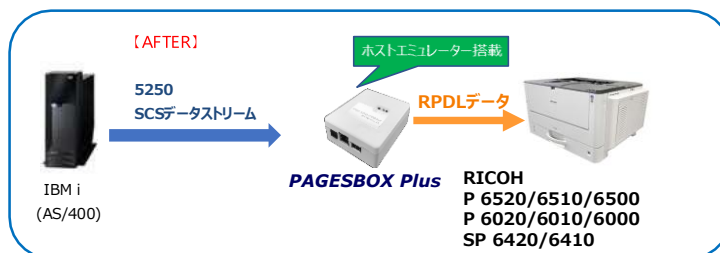


PAGESBOX (Plus) for P65への移行手順 2

ATPS5250 → 17X6J/Z70XXPの場合

PAGESBOX Plus for P65 + P6500/P6510/P6520(印刷速度及び給紙容量により選択)



移行への事前準備

PAGESBOX Plus for P65に移行する際の、現在使用中プリンターの設定項目(システム設定リストとPAGES印刷条件)を印刷します。

【システム設定リストの印刷】

1. 操作部の「メニュー」キーを押す
2. 「▲」「▼」キーを押して「テストインサツ」を表示させ、「OK」キーを押す
3. 「▲」「▼」キーを押して「2. システムセッテイリスト」を表示させ、「OK」キーを押す
4. システム設定リストが印刷されます
5. 「オンライン」キーを押すと通常の操作部画面に戻ります

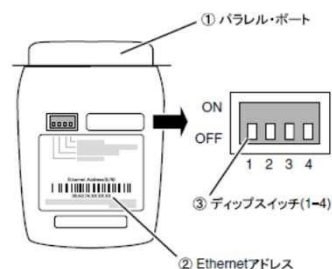
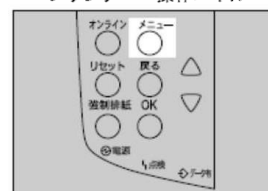
【PAGES印刷条件一覧の印刷】

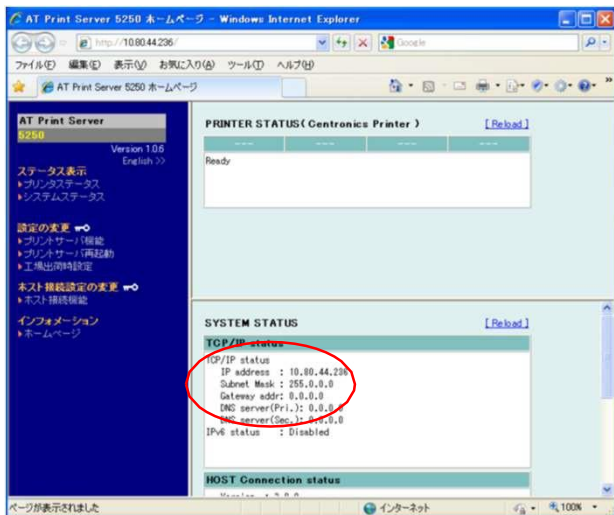
1. 操作部の「メニュー」キーを押す
2. 「▲」「▼」キーを押して「エミュレーションヨビダシ」を表示させ、「OK」キーを押す
3. 「▲」「▼」キーを押して「PAGES」を表示させ、「OK」キーを押す
4. 操作部の「メニュー」キーを押す
5. 「▲」「▼」キーを押して「テストインサツ」を表示させ、「OK」キーを押す
6. 「▲」「▼」キーを押して「5. インサツジョウケンリスト」を表示させ、「OK」キーを押す
7. PAGES印刷条件一覧が印刷されます
8. 「オンライン」キーを押すと通常の操作部画面に戻ります

【ATPS5250初期値印刷】

1. プリンターの電源を切り、本製品のACアダプターが接続されていない状態で、ディップスイッチの3番をONにします。
2. 本製品にACアダプターを接続して、プリンターの電源を入れます。
初期値の内容が印刷されます
3. プリンターの電源を切り、本製品からACアダプターが接続を外して、ディップスイッチの3番をOFFに戻します。

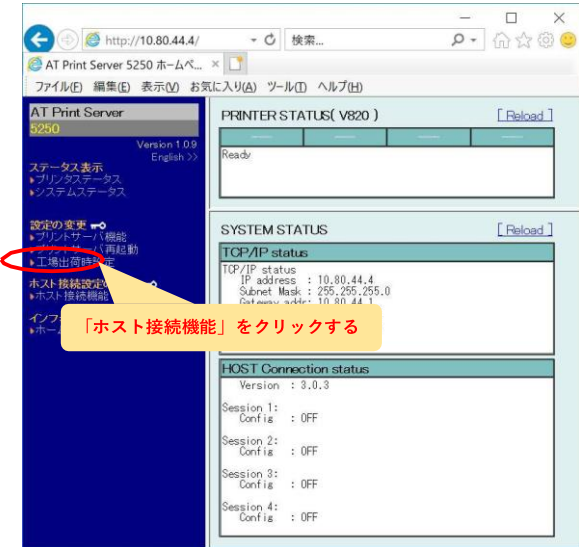
プリンター 操作パネル



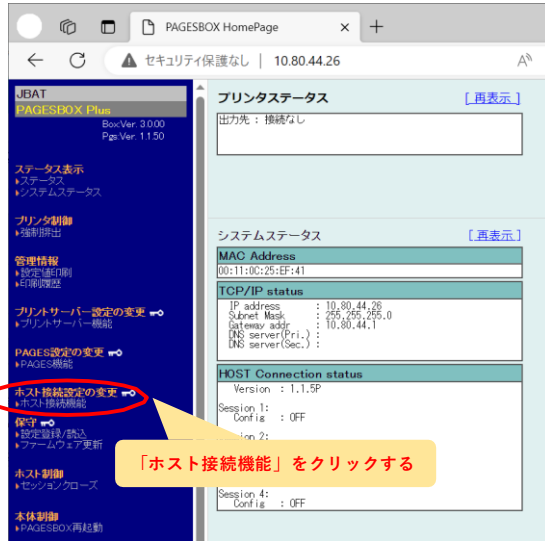


ATPS Managerで、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウをセットする。

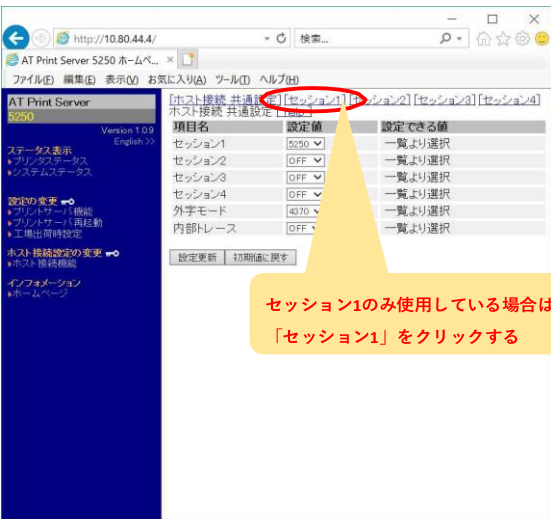
ATPS5250のIPアドレスをURLとしてWebブラウザから
ホームページを開く（この例ではhttp://10.80.44.4/）



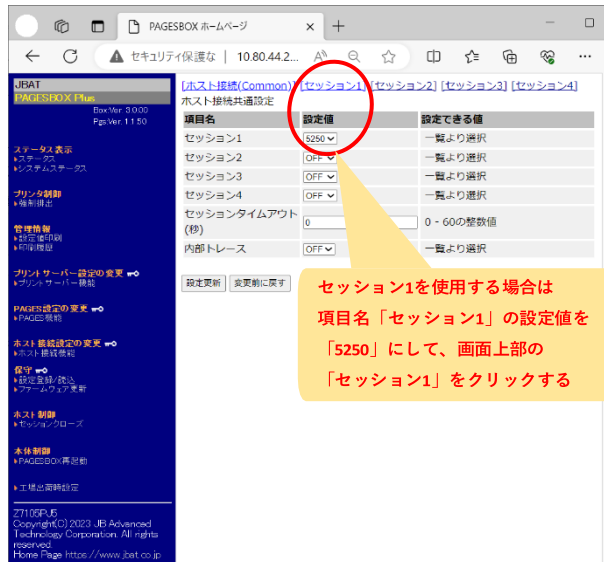
PAGESBOX Plus for P65のIPアドレスをURLとしてWebブラウザから
ホームページを開く（この例ではhttp://10.80.44.26/）

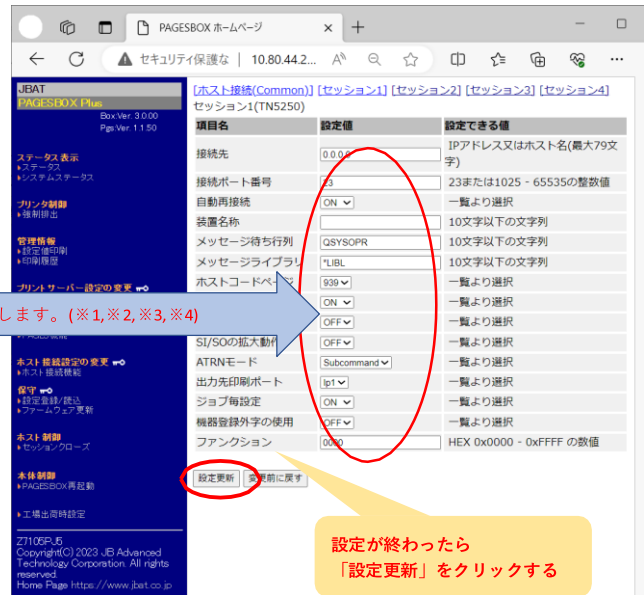
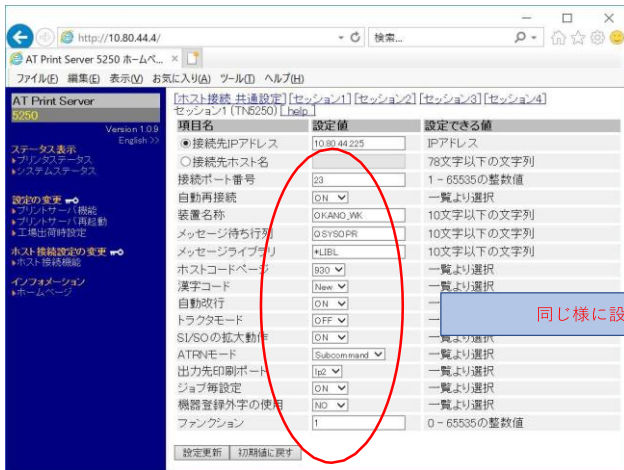


※ユーザー名・パスワードを開かれたら「ユーザー名:root」
「パスワード:(なし)」を入力



※ユーザー名・パスワードを開かれたら「ユーザー名:root」
「パスワード:(なし)」を入力





(※1) PAGESBOX Plus for P65には「接続先ホスト名」で接続先を指定する機能はありません。

(※2) ATPS5250には「漢字コード」の項目がありますが、PAGESBOX Plus for P65にはありません。

「漢字コード=New/Old」はプリンター側でJIS78/JIS90の切り替え機能を持たないプリンターのための機能です。Z710xx/17x6Jはこの機能を持っていましたので、「漢字コード=New」でご使用いただいていた。PAGESBOX Plus for P65も「PAGES機能」での設定を行うのでセッション1の設定にはこの設定項目がありません。

(※3) 「出力先印刷ポート」はセッション1が使用する論理プリンターを指定するものです。ここは一致させる必要はありません。

本手順の中では、ATPS5250は工場出荷値のまま使用されていたとして「lp2」、PAGESBOX Plus for P65も工場出荷値のまま使用することとして「lp1」としています。

(※4) 「ファンクション」の項目はATPS5250が10進数表記、PAGESBOX Plus for P65は16進数表記となっています。

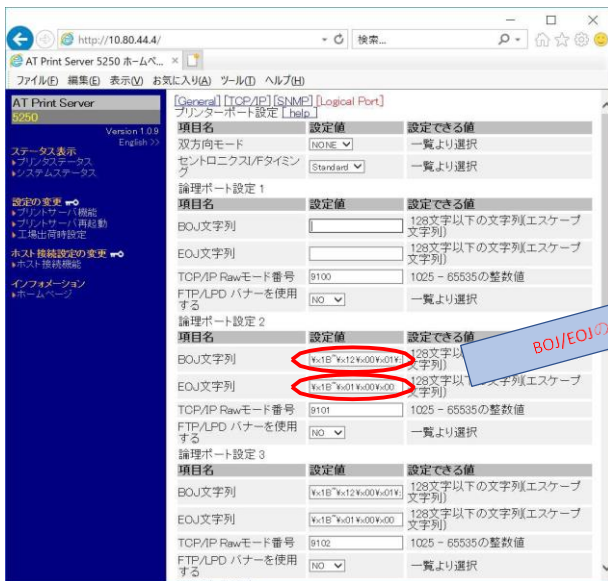
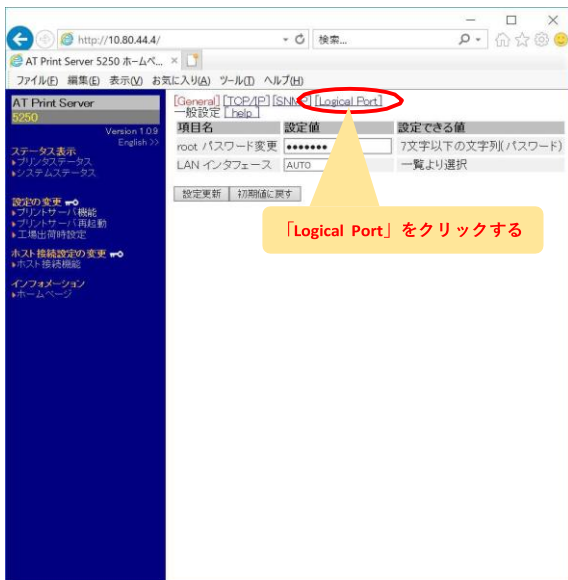
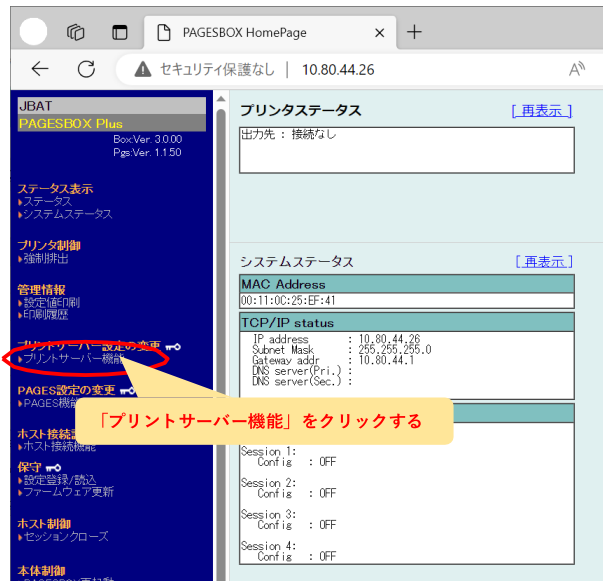
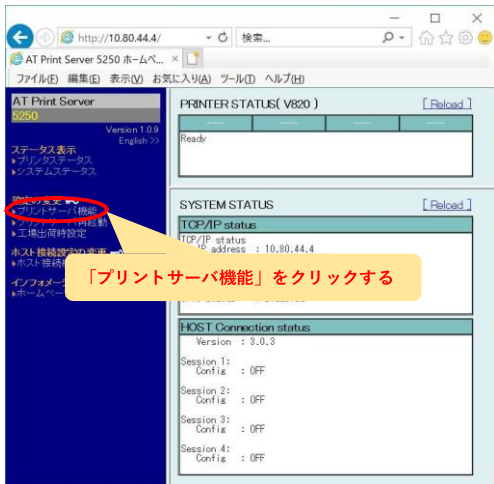
例)	PS5250		PAGESBOX Plus
	0	→	0000
	1	→	0001
	2	→	0002
	3	→	0003
	16	→	0010



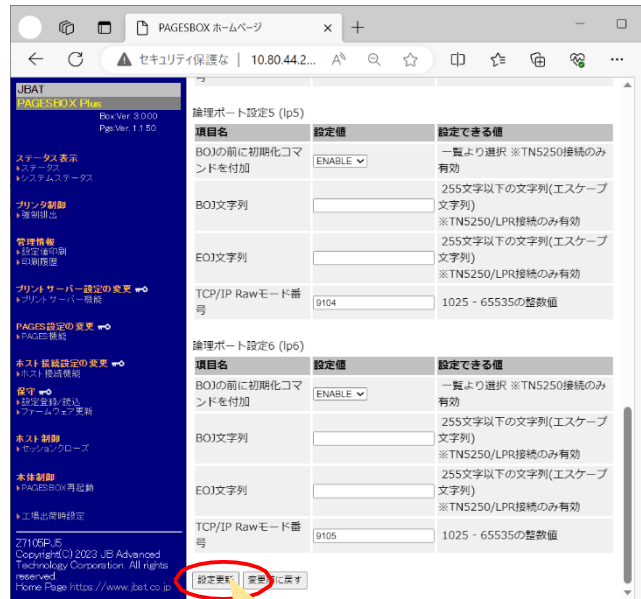
「Yes」をクリックすると、PAGESBOX Plus for P65が再起動します。

再起動完了までは1分程度かかります。

「論理ポート」の設定



(※) 上図の例では、APTS5250は工場出荷値のまま使用されていたとして“lp2”、PAGESBOX Plus for P65も工場出荷値のまま使用することとして“lp1”としています。



設定が終わったら
ページの最後にスクロールして
「設定更新」をクリックする

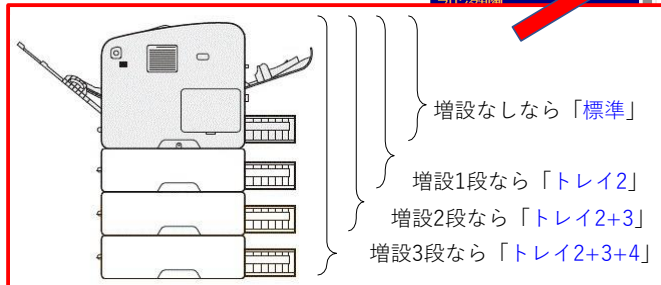


「Yes」をクリックすると、PAGESBOX Plus for P65が再起動します。
再起動完了までは1分程度かかります。

PAGESBOX Plus for P65で「PAGES機能」の設定を行います。

プリンターの給紙スタイルに合わせて「給紙部オプション」を選択する。

【注意】 給紙部オプションの設定を間違えると、用紙切替えが正しく行われない場合があります。

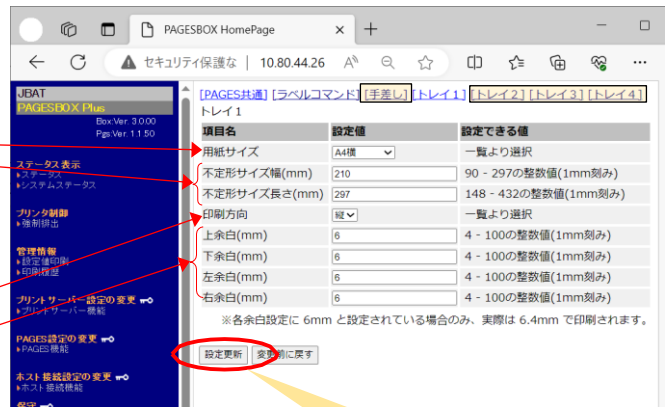
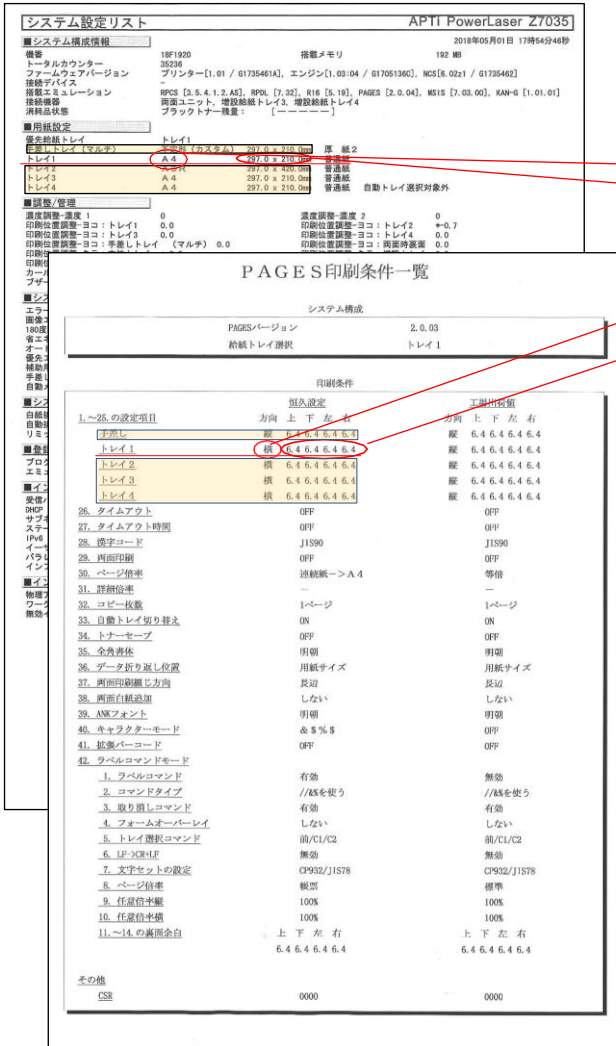
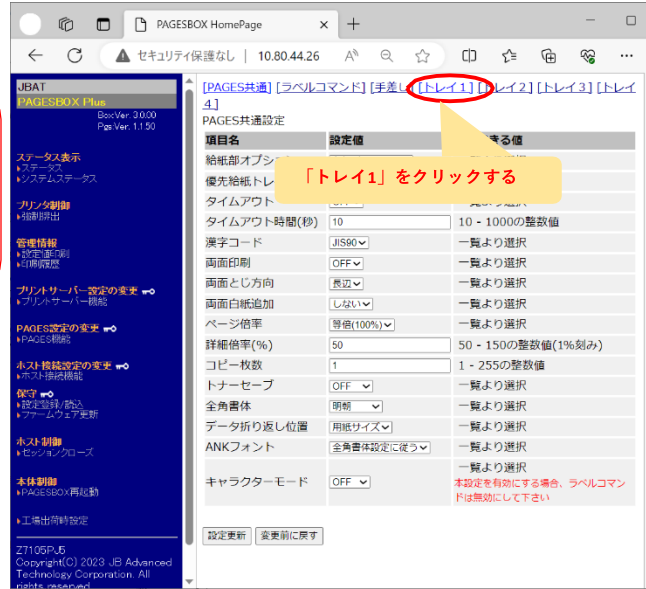


項目名	設定値	設定できる値
給紙部オプション	トレイ2+3+4	一覧より選択
優先給紙トレイ	トレイ1	一覧より選択
タイムアウト	OFF	一覧より選択
タイムアウト時間(秒)	10	10 - 1000の整数値
字コード	JIS90	一覧より選択
面印刷	OFF	一覧より選択
面とじ方向	長辺	一覧より選択
面白紙追加	しない	一覧より選択
一ジ倍率	等値(100%)	一覧より選択
細倍率(%)	50	50 - 150の整数値(1%刻み)
ピー枚数	1	1 - 255の整数値
ナーセーブ	OFF	一覧より選択
角書体	明朝	一覧より選択
一タ折り返し位置	用紙サイズ	一覧より選択
ANKフロント	全角書体設定に従う	一覧より選択
キャラクターモード	OFF	一覧より選択 本設定を有効にする場合、ラベルコマンドは無効にしてください

これまでご使用になっていた17X6J/Z70XXの「PAGES印刷条件一覧」「システム設定リスト」を用意して、用紙レイの設定します。

【重要】

このページのレイの設定が正しく行われないと印刷エリアが正しく印刷ない/正しいレイから給紙されない、等の現象となります。

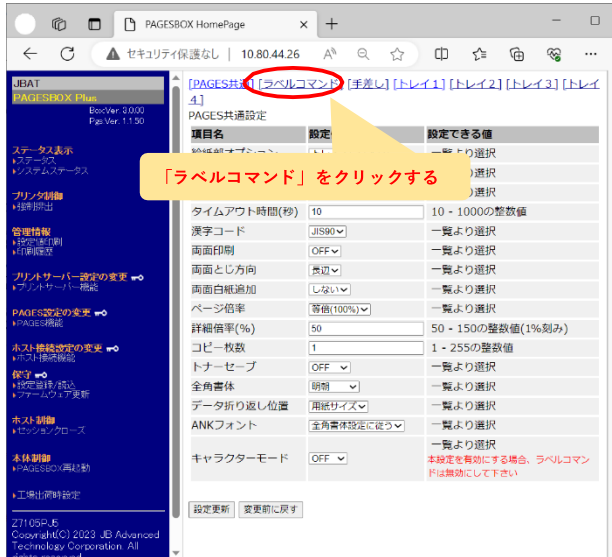
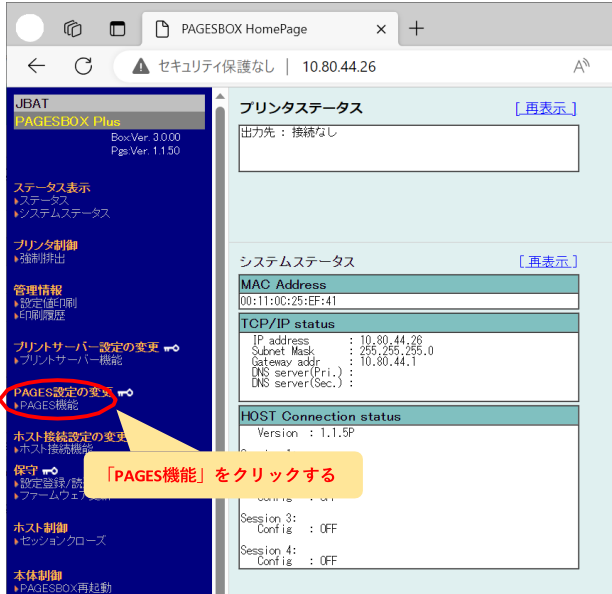


・用紙サイズが不定形の場合は、不定形サイズも設定します。

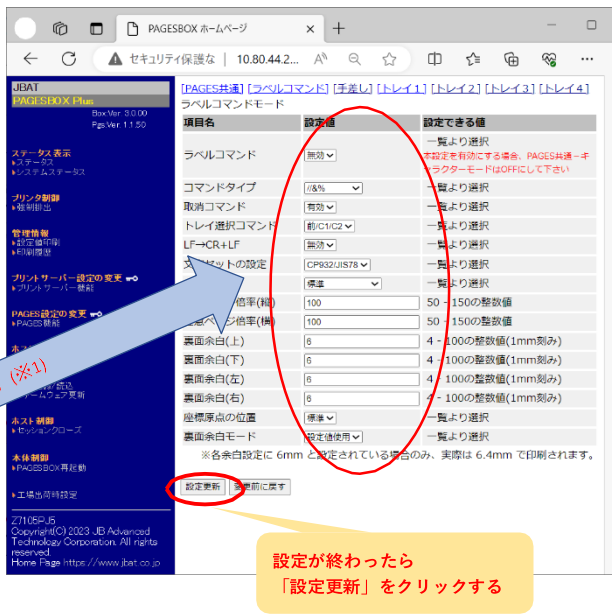


- ・レイ1と同じ手順で「手差し」「レイ2」「レイ3」「レイ4」の設定を行います。
- ・P65X0プリンタの給紙レイのダイヤルによる用紙サイズの設定が、実際の用紙サイズに合っているかも確認して下さい。

《Z70XXからの場合のみ》これまでラベルコマンドをご使用だった場合には、Z70XXの「PAGES印刷条件一覧」を用意して、ラベルコマンドの設定します。



PAGES印刷条件一覧			
システム構成			
PAGESバージョン	2.0.03		
紙トレイ選択	トレイ1		
印刷条件			
1～25.の設定項目	振込設定	工場出荷値	
1. 差しし	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
2. トレイ1	横 6.4 6.4 6.4 6.4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	
3. トレイ2	横 6.4 6.4 6.4 6.4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	
4. トレイ3	横 6.4 6.4 6.4 6.4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	
5. トレイ4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	
26. タイムアウト	OFF	OFF	
27. タイムアウト時間	OFF	OFF	
28. 漢字コード	JIS90	JIS90	
29. 両面印刷	OFF	OFF	
30. ページ倍率	連続紙→A4	等倍	
31. 詳細倍率	1	1	
32. コピー枚数	1ページ	1ページ	
33. 自動トレイ切り替え	ON	ON	
34. トナーセーブ	OFF	OFF	
35. 全角書体	明確	明確	
36. データ折り返し位置	用紙サイズ	用紙サイズ	
37. 両面印刷向き	長辺	長辺	
38. 両面白紙追加	しない	しない	
39. ANKフロント	明確	明確	
40. キャラクタモード	& % \$	OFF	
41. 拡張バーコード	OFF	OFF	
42. ラベルコマンドモード			
1. ラベルコマンド	有効	無効	
2. コマンドタイプ	//&を使う	//&を使う	
3. 取り消しコマンド	有効	有効	
4. フォームオーバーレイ	前/1/2	前/1/2	
5. トレイ選択コマンド	無効	無効	
6. 印刷モード	CP882/JIS78	標準	
7. 文字セットの設定	100%	100%	
8. ページ倍率	100%	100%	
9. 任意倍率	100%	100%	
10. 任意倍率	100%	100%	
11～14.の裏面余白	上下左右 6.4 6.4 6.4 6.4	上下左右 6.4 6.4 6.4 6.4	
その他			
CS	0000	0000	



※1 Z70xxの「フォームオーバーレイ=する/しない」はPAGESBOXでの設定は不要です。



プリンター本体(P 65X0)の設定

○プリンターのパネルを操作して、「白紙排出」=する”の設定を行います。

「RPCS」で動作中の場合、「RPDL」に変更してから設定を行います。

「RPCS」と表示されていたら

「補助メニュー」キーを押して「▼/▲」キーと「OK」キーで「エミュレーション呼び出し」を選び

「▼/▲」キーと「OK」キーで「RPDL」を選びます

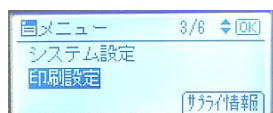
「メニュー」キーを押して「▼/▲」キーと「OK」キーで「印刷設定」を選び

「▼/▲」キーと「OK」キーで「システム設定(EM)」を選び

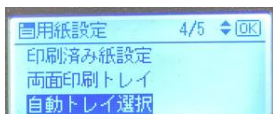
「▼/▲」キーと「OK」キーで「白紙排出」を選び

「▼/▲」キーと「OK」キーで「する」を選びます

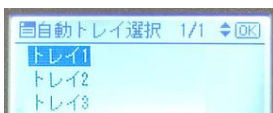
○プリンターのパネルを操作して、自動トレイ切り替えの設定を行います。



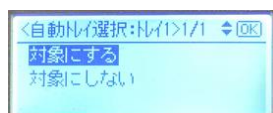
「メニュー」キーを押して
「▼/▲」キーと「OK」キーで
「用紙設定」を選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
「自動トレイ選択」を選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
「手差し/トレイ1/トレイ2/トレイ3/トレイ4」
のいずれかを選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
それぞれの給紙部を自動トレイ選択の
「対象にする」か「対象にしない」かを選択します。

すべてを「対象にしない」に設定すれば、
Z70xx/17x6Jで「自動トレイ切り替え=OFF」と
設定したのと同じです。※1

※1 このとき、「トレイ指定時動作切り替え=しない」
「拡張リミットレス給紙=しない」に設定してある必要があります。
どちらも初期値では「しない」に設定されています。